

令和8年熊本地震に伴う河川の被害状況等について

令和8年7月30日 13:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

○国管理河川では、点検完了し、3水系7河川で堤防天端のクラックなどを被害を確認。これ以外の国管理河川は被害なし。

上記の内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた球磨川（くまがわ）堤防で緊急的に応急復旧工事に着手。

その他箇所は応急対策に順次着手。

○県管理河川では、5県1市（福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・熊本市）が管理する20水系53河川で点検が完了し、被害なし。

熊本県管理河川については点検実施中。熊本県管理の1河川で護岸の変状を確認。

○ダムでは、震度5弱以上の点検対象ダム（建設中：1、国管理：4、県管理：15、利水：37）で点検が完了し、被害なし。

河川の被害状況： 国管理 県管理
施設の被災箇所： 国管理 県管理

＜国管理河川＞

白川（しらかわ）水系

天端クラック等 計3箇所 ※詳細調査中

＜国管理河川＞

応急対策実施中

緑川水系（みどりかわ）

天端クラック等 計44箇所 ※詳細調査中



（熊本県八代市）

※7月29日（水）22時19分頃に熊本県で発生した地震について、点検対象河川、ダムの点検も実施中。

（国管理河川は点検終了）



※被害情報のあった河川を明示

＜熊本県管理河川＞※点検実施中

（52水系175河川）

・白川（しらかわ）水系黒川（くろかわ）
※応急対策実施予定



（熊本県阿蘇市）

＜国管理河川＞

球磨川（くまがわ）水系

堤防沈下、天端クラック等 計14箇所

※詳細調査中



応急復旧実施中の箇所



（熊本県熊本市）

【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

- 5 県（24 自治体）において断水・濁水・漏水などが発生。2 県（4 自治体）において断水解消済。
- 1 県（11 自治体）において約93,700戸が断水中（最大断水戸数約108,100戸）。
- 日本水道協会等による応急給水を順次実施。

さがし
佐賀県佐賀市（震度4）（断水期間：7/28～）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

おおかわし
福岡県大川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

やながわし
福岡県柳川市（震度5弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数7戸）

たらちよう
佐賀県太良町（震度4）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数41戸）

うとし
熊本県宇土市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約12,200戸

みなみしまばらし
長崎県南島原市（震度5強）（断水期間：7/28～29）
断水戸数：0戸（最大断水戸数439戸）

かみあまくさし
熊本県上天草市（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約7,670戸

< 凡例 >
断水中
断水解消済
応急給水実施中

あまくさし
熊本県天草市（震度5強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,100戸

くまもとし
熊本県熊本市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約8,700戸（最大断水戸数約20,970戸）

こうしし
熊本県合志市（震度6弱）（断水期間：7/28）
断水戸数：0戸（最大断水戸数不明）

こうさまち
熊本県甲佐町（震度不明）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約400戸

みふねまち
熊本県御船町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約2,100戸（最大断水戸数2,600戸）

うきし
熊本県宇城市（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約17,000戸（最大断水戸数18,000戸）

ひかわちよう
熊本県氷川町（震度7）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約3,231戸

やつしろし
熊本県八代市（震度6強）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約25,300戸

ひとよし
熊本県人吉市（震度5弱）（断水期間：7/29～）
断水戸数：約15,000戸

あしきたまち
熊本県芦北町（震度6弱）（断水期間：7/28～）
断水戸数：約1,000戸

【令和 8 年熊本地震】 応急給水体制について

＜職員派遣＞

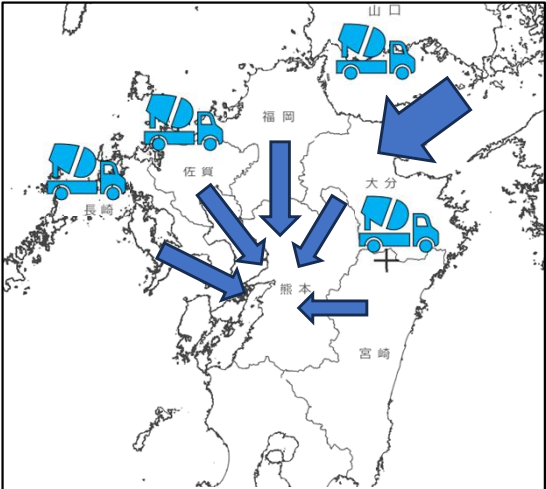
- 国土交通省本省から3名が29日に現地に到着済み。日本水道協会の先遣調査隊が28日に熊本市に到着済み。
- ＜応急給水＞
- 八代市、甲佐町等からの要請に対応し、給水車49台(国土交通省7台、日本水道協会42台)を手配済みであり、順次、応急給水実施中。
 - 国土交通省及び日本水道協会において、被災地の要請を待たず広域的にプッシュ型で支援するよう、九州地方及び九州地方以外からの派遣により19台を追加し、全体で給水車を68台程度確保するべく調整中。
 - 国土交通省の現地派遣職員が日本水道協会と連携し、自衛隊等による給水活動とも調整しながら、避難所や病院等の応急給水のニーズに応じて、速やかに応急給水を実施していく。また、今後の状況やニーズに応じて更なる給水車の確保も行う。
 - また、水資源機構も、可搬式浄水施設による出動を準備中(7月31日出発予定)。

※平成28年熊本地震との応援給水車台数比較

断水戸数	最大断水戸数	給水車台数	1万戸あたり台数
令和8年熊本地震	約10.8万戸	68台	約6.3台
平成28年熊本地震	約44.6万戸	108台	約2.4台



福岡市給水車による応急給水状況（甲佐町）



(被災地への給水車の派遣)

○給水車の派遣状況(日本水道協会と地方整備局派遣)

被災水道事業者	支援事業者等	備 考
八代環境事務組合 (八代市と氷川町で 構成される一部事務組合)	福岡市 1 台 (活動中) 関西支部 1 台 (活動中)	
甲佐町	福岡市 1 台 (活動中) 福岡県支部 1 台 (活動中)	
宇城市	国交省 1 台 (活動中) 中国四国地方支部 6 台 (活動中)	
益城町	大分県支部 1 台 (活動中) 長崎県支部 1 台 (活動中) 佐賀県支部 1 台 (活動中) 宮崎県支部 1 台 (活動中) 鹿児島県支部 1 台 (活動中)	
八代市	国交省 1 台 (活動中) 福岡市 1 台 (活動中) 大分県支部 4 台 (活動中) 鹿児島県支部 1 台 (活動中)	
御船町	福岡県支部 4 台 (活動中)	
宇土市	福岡県支部 4 台 (活動中) 中国四国地方支部 1 台 (活動中) 関西支部 2 台 (移動中)	
上天草市	宮崎県支部 4 台 (活動中)	
熊本市	国交省 3 台 (活動中) 2 台 (移動中) 長崎県支部 2 台 (移動中) 佐賀県支部 2 台 (移動中) 宮崎県支部 1 台 (移動中) 中国四国地方支部 1 台 (移動中)	
派遣先調整中	日水協支部 19 台	
計	68 台	

令和8年熊本地震による被災状況（道路）

・道路の被害状況等

	7/28_21:00	7/29_08:00	7/29_14:00	7/30_12:00	7/30_13:30
高速道路	2路線7区間 ※点検中	3路線17区間 ※うち2区間が 緊急車両通行可	3路線17区間 ※うち8区間が 緊急車両通行可	2路線9区間 ※うち3区間が 緊急車両通行可	2路線9区間 ※うち3区間が 緊急車両通行可
直轄国道	1路線1区間 ※点検中	全て解消	-	-	-
補助国道	1県1区間 ※点検中	1県3区間 ※熊本県点検中	1県3区間 ※熊本県点検中	1県2区間	1県2区間
都道府県道等	3県9区間 ※点検中	3県14区間 ※熊本県点検中	3県15区間 ※熊本県点検中	4県18区間	4県18区間
孤立集落	-	1箇所	解消	-	-

- 地震発生後、翌朝には被災地への主要アクセスとなる国道3号及び国道57号のアクセスを確保
- 高速道路の被災箇所については、損傷が軽微な区間は通行止め解除済。残る区間は、有識者との現地確認及び復旧工法の検討結果を踏まえ、順次復旧に着手
- 関係者で構成される「熊本県災害時交通マネジメント検討会」を設置し、幅広い情報提供や迂回路の設定など、包括的な交通マネジメントを開始
- 被災地域の物流のため、特殊車両通行許可の迅速化を29日から実施
- 緊急救助活動を迅速に実施するため、熊本県知事の要請を受け、29日から災害派遣従事車両の高速無料措置を開始
- 熊本県管理の被災橋梁（5箇所）に対して29日から現地で技術支援を実施



令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について

